



すえひろだより

令和2年3月号 吉良川老人クラブ末広会 No.472

中国では「杏」は木を「子」は実を指します。漢名の「杏子」の唐音から「あんず」と呼ばれ、桜よりも一足早く、はにかむように花を咲かせるので「乙女のはにかみ」と言われています。アンズの言い伝えでその昔、中国の呉の国に董奉(とうほう)という医者がありました。彼は貧乏人からはお礼を受け取らず、かわりに症状の軽い患者にはアンズの木を一株、重病者には五株植えさせていました。数年にして杏の林ができ、その種子は杏仁(きょうにん)という漢方薬になったといわれています。それ以来、中国では「杏林」が医者の尊称になったといわれています。杏の果実から取り出した種子は、生薬名で杏仁(きょうにん)といい、鎮咳、去痰、嘔吐に用いるほか、麻黄湯、麻杏甘石湯、杏蘇散などの漢方処方に用いられます。

三月の定例会は

二月二十六日(木曜日) 午前十時から

年度末の定例会です。この日は角田さんのお話もあります。前回資料を頂いた方は持参して下さい。新しい歌のれんしゅうもしておりますので、皆さんお誘い合わせでご参加ください。

お知らせ

三月の物造り日は毎週火曜日の、十日、十七日、二十四日、三十一日の四回です。

新型コロナウイルス感染症のため、今月の活動は自粛します。皆さんも、外出を控え、やむ負えず外出する時は、マスクを着用し人の集まる場所ではなるべく近づかず、長居せず、帰宅したら、うがいと手洗い励行で体調に気を付けてお過ごしください。

新役員 四月より新しい役員です。

- 会長 久保 八太雄
- 副会長 美濃 公子
- 副会長 関野 明美
- 会計 岩川 満枝
- 監査 小松 美智子
- 監査 仙頭 さなえ

以上の方々です。よろしくお願い致します。

四年間皆さん方のご協力のお蔭で、副会長を務めさせて頂いた頂きました。行き届かないところが多々あったと思いますが、お許しを願います。これから先、末広会の皆さんが健康で、楽しく会に出席できることを願っております。一緒にしていきたいと思います。石建 八重喜

末広歌集投稿欄

山崎昭八郎会長のお言葉

本年度も早年度末とありましたが、皆様にはお喜び多くお寄せいただきありがとうございます。末広会には新年度から、一つの会に統一され、新役員も会長には久保氏が副会長には美濃氏のふたりの新役員を委託してあります。毎々の活動も積極的に行うとあります。

現在、私達の活動の場である、この会には熊鷹会長時代に吉良川保養所の移転の後を継ぎ、吉良川いこいの会として、水期間、米広会の楽しい活動の場として活用させて頂きたいが、老朽化により近い吉良川集会所として改築される事と決まりました。その集会所は山が完成するまでの我々米広会の活動の場としては、会員でもあり、多様な集いの場として、旧より医療の中核を担い、必ずお集まりする道が切り出されたので、安心下さい。

それとして、この会から創設作業の事も思うと大変ですが、お互いの力を合し、頑張ります。そして、これからの会の運営としても、今まで通りには、取りたい面もあるかと思いますが、米広会、吉良川の高齢者の唯一の楽しい憩いの場所として、米永く運営してほしいと思います。

- 山 老友の 訃報を聞くや 春一番
- 山 寒椿 葉陰に一輪 咲き残り
- 山 コロンふり 背筋伸ばして ルンルン
- 山 卒寿ですよ まだまだできる スキップが

